

島根原子力発電所2号炉 審査資料	
資料番号	PLM-03-4
提出年月日	平成31年1月17日

島根原子力発電所2号炉

審査会合における指摘事項の回答

(コンクリートおよび鉄骨構造物)

平成31年1月17日

中国電力株式会社

Energia

島根原子力発電所2号炉 審査会合における指摘事項の回答一覧表

No.	指摘事項	回答
15-5 コンクリート (平成30年12月19日 第15回審査会合)	排気筒の金属疲労による強度低下について、保全計画に基づく外観点検の内容を踏まえて、日常劣化管理事象(△事象)との位置づけを整理すること。	P2

15-5 金属疲労の日常劣化管理事象との位置づけ

排気筒における疲労評価の検討では、評価の前提として、当時の施工記録に加え、保全計画に基づく下表の点検により材料の健全性を確認した上で、(社)日本建築学会「鋼構造設計規準—許容応力度設計法—2005」に示される疲労損傷評価法を参照し、建設時から60年間の風による繰返し応力等と許容疲労強さ等を保守的に評価したところ、疲労を考慮する必要はない結果となることから、日常劣化管理事象以外(▲事象)として整理している。

しかしながら、保全計画に基づく下表の点検において、金属疲労による異常も含め確認していることから、日常劣化管理事象(△事象)として整理する。

排気筒 外観点検実施項目および点検実績

部位	点検項目	点検頻度
筒身部	座屈, 割れ, 錆, 腐食等の異常有無	1回/年
	塗装の劣化の有無	1回/年
鉄塔部	主要部材(主柱, 斜・水平材, 支持材)の変形, 割れ, 錆, 腐食等の異常有無	1回/年
	塗装の劣化の有無	1回/年